

報告事項才

企画展「生誕 100 年 國領經郎展 一静寂なる砂の景一」の開催に
ついて

企画展「生誕 100 年 國領經郎展 一静寂なる砂の景一」の開催について、別紙
のとおり報告します。

令和 2 年 1 月 1 5 日

鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

企画展「生誕100年 國領經郎展 —静寂なる砂の景—」の開催について

令和2年1月15日
博 物 館

企画展「生誕100年 國領經郎展 —静寂なる砂の景—」を下記のとおり開催します。

1 趣 旨

國領經郎（こくりょう・つねろう 1919年～1999年）は、砂丘や砂浜を舞台とした情感豊かな絵画作品を数多く描いたことで知られる、日本芸術院会員で日展を中心に活躍した、戦後日本を代表する洋画家のひとりです。

「むきだしの自然」と國領が語った「砂丘」は、訪れた人々の詩的感覚や人生観を揺さぶり、孤独な瞑想の時へと導いていくような、静寂さに満ちた神秘的な場所です。そのような砂丘に強く心を惹かれた國領は、鳥取県の鳥取砂丘や山形県の庄内砂丘、静岡県の中田島砂丘、そして晩年によく訪れた茅ヶ崎海浜など日本各地の砂丘地を取材し、砂のある茫漠とした風景とさまざまな人物、そして鳥たちを登場させる独特の作品世界を構築しました。

本展は、國領の生誕100年を記念し、あらためてその画業を見つめ直そうとするもので、國領出身地・横浜の横浜美術館と、鳥取県立博物館、酒田市美術館が所蔵する國領作品を中心に構成する回顧展です。初期から晩年までの代表作を紹介しながら、國領が表現しようとしたもの、砂のイメージに託そうとしていたものとは何かを探ります。

2 会 期 令和2年1月25日（土）～2月25日（火）

※休館日：1月27日（月）、2月3日（月）、17日（月）

3 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 入館料 一般：800円（前売・20名様以上の団体料金：600円）

※次の方々は無料：大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者、70歳以上の方

5 主 催 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会

6 出品内容

横浜美術館、鳥取県立博物館、酒田市美術館所蔵の國領作品を中心に、国内美術館等が所蔵する油彩画や素描類を併せて100点程度を出品

7 関連事業

(1) スペシャルギャラリートーク ～國領經郎の思い出とともに

日時：1月25日（土） 14：00～15：00 会場：本展展示会場（要観覧料）

講師：片岡世喜氏（日展会員、國領經郎顕彰会会長） 定員：なし

(2) スペシャルアートシアター「砂の女」

（1964年、原作・脚本：安部公房、監督：勅使河原宏、147分、DVD）

日時：2月8日（土） 14：00～16：30 会場：2階講堂（参加費無料） 定員：250名（先着順）

(3) ワークショップ「カメラをもって、鳥取砂丘を歩く —國領經郎作品の残像とともに—」

日時：2月22日（土） 13：00 鳥取県立博物館に集合、16：00 鳥取砂丘で解散

会場：本展展示会場（要観覧料）、鳥取砂丘（自家用車、路線バス等で各自移動）

ナビゲーター：三浦努（当館主幹学芸員） 対象：高校生～一般 定員：先着15名

8 その他

本展終了後、酒田市美術館：令和2年3月7日～4月12日、茅ヶ崎市美術館：令和2年4月19日～6月7日を巡回。



令和元年度 鳥取県立博物館企画展

生誕100年 國領經郎展

— 静寂なる砂の景 —

2020年1月25日(土)～2月25日(火)

※休館日:1月27日(月)・2月3日(月)・17日(月)

- [開館時間] 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
- [観覧料] 一般:800円(前売・20名様以上の団体料金:600円)
※次の方々は無料です。◎大学生以下 ◎学校教育活動での引率者
◎障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者 ◎70歳以上
- [会場] 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
- [主催] 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会
- [協賛] ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、
◎日本通運、モリックスジャパン、吉備総合電設、◎三和商事
- [特別協力] 横浜美術館、國領經郎顕彰会

生誕100年 國領經郎展

— 静寂なる砂の景 —

國領經郎(こくりょう・つねろう 1919年～1999年)は、砂丘や砂浜を舞台とした情感豊かな絵画作品を数多く描いたことで知られる、日本芸術院会員で日展を中心に活躍した、戦後日本を代表する洋画家のひとりです。

「むきだしの自然」と國領が語った「砂丘」は、訪れた人々の詩的感覚や人生観を揺さぶり、孤独な冥想の時へと導いていくような、静寂さに満ちた神秘的な場所です。そのような砂丘に強く心を惹かれた國領は、鳥取県の鳥取砂丘や山形県の庄内砂丘、静岡県の中田島砂丘や浜岡砂丘、そして晩年によく訪れた茅ヶ崎海浜など日本各地の砂丘地を取材し、砂のある茫漠とした風景とさまざまな人物、そして鳥たちを登場させる独特の作品世界を構築しました。

本展は、國領の生誕100年を記念し、あらためてその画業を見つめ直そうとするもので、國領出身地・横浜市の横浜美術館と、鳥取県立博物館、酒田市美術館が所蔵する國領作品を中心に構成する回顧展です。初期から晩年までの代表作を紹介しながら、國領が表現しようとしたもの、砂のイメージに託そうとしていたものとは何かを探ります。



5

◎関連プログラム

スペシャルギャラリートーク ～國領經郎の思い出とともに～

生前の國領經郎に教えを受け、長く國領のそばでその仕事を見つめてきた洋画家の片岡世喜氏(1947年～)を講師に迎え、展示会場で作品を鑑賞しながら、國領の人柄やエピソード、技法的特徴や作品の魅力についてお話いただきます。

○日時:1月25日(土) 14:00～15:00 ○会場:本展展示会場(要観覧料)
○講師:片岡世喜氏(日展会員、國領經郎顕彰会会長) ○定員:なし

ギャラリートーク (本展担当学芸員による展示解説)

○日時:2月1日(土)、2月15日(土) 各日とも14:00～15:00
○会場:本展展示会場(要観覧料) ○定員:なし

スペシャルアートシアター「砂の女」

(1964年、原作・脚本:安部公房、監督:勅使河原宏、147分、DVD)

砂に翻弄される人間を独特の視点で描き、国内外で高く評価された安部公房の同名の小説を映像化したモノクロ映画作品を上映します。撮影場所は、國領經郎も頻繁に取材した静岡県の浜岡砂丘です。絵画とは異なるメディアで表現された、砂という存在に触発された芸術作品をお楽しみください。

○日時:2月8日(土) 14:00～16:30 ○会場:2階講堂(視聴無料)
○定員:250名(申込不要・先着順)

ワークショップ

「カメラをもって、鳥取砂丘を歩く ～國領經郎作品の残像とともに～」

○日時:2月22日(土) 13:00 鳥取県立博物館に集合、16:00鳥取砂丘で解散
○会場:本展展示会場(要観覧料)、鳥取砂丘(自家用車、路線バス等で各自移動)
○ナビゲーター:三浦努(当館主幹学芸員) ○対象:高校生～一般 ○定員:先着15名
○申込:2月7日(金) 8:30～ 電話とFAXで受付 ※小雨決行。カメラは各自で持参してください。

- 1.【白い蔵】1937年、油彩・カンヴァス、酒田市美術館蔵
- 2.【浜の風景】1971年、油彩・カンヴァス、個人蔵
- 3.【砂上の群像】1974年、油彩・カンヴァス、京都国立近代美術館蔵
- 4.【悠々】1995年、油彩・カンヴァス、鳥取県立博物館蔵
- 5.【風】1981年、油彩・カンヴァス、愛知県美術館蔵 ※作品は全て國領經郎作品



交通のご案内

- ◎ JR鳥取駅からバスで
 - 100円バス「くる梨(緑コース)」で「仁風園・県立博物館」下車すぐ
 - ループ麒麟獅子「③鳥取城跡」下車すぐ
 - 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
 - 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎ 鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

◎ 当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください



FOLLOW US!



当館HPはこちら

【いっしょにみてみて、もくようび。】
展示室に小さなお子様と一緒に
おいでいただき、気兼ねなく作品鑑賞
をしていただくための時間として、
会期中の毎週木曜日の午前中を
「子どもと一緒に鑑賞優先時間」と
しています。ペピーカーを押して、
ぜひお越しください。

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

お客様の満足のその先へ...

株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市南栄町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
http://www.morrix.co.jp/

We Find the Way

鳥取支店 0857-28-0202